

受付	令和 5年 2月 20日
	午前・午後 11時 20分

一 般 質 問 通 告 書

令和 5 年 2 月 20 日

高山村議会議長 西原 澄夫 様

高山村議会議員 梨本 進

質 問 事 項	質 問 の 趣 旨
1, 小水力発電の事業化について	<p>令和 2 年からの「第六次高山村総合計画」を踏まえた「高山村国土利用計画」では、貴重な地域資源である森林や河川、水路などの有効利用として、堰堤や農業用水などを利用した小水力発電の事業化を促進するとある。</p> <p>小水力発電は落差と流量がある河川や砂防ダム、農業用水路などを有効に活用できる。再生可能エネルギーの地産地消で循環型社会構築への取り組みを推進すべきと考える。</p> <p>小水力発電の事業化は、その売電利益によって村に大きな収益をもたらすことが可能である。</p> <p>重要施策として小水力発電事業に積極的に取り組むことを求める。</p>
	質 問 要 旨 と 質 問
	<ol style="list-style-type: none"> 1, 2015 年 10 月に運転開始した小水力発電「高井発電所」の効果の検証と村の収益は？ 2, 「高山村地域再エネ導入戦略」に掲げた、地域の再エネから生まれたエネルギー代金を地域内で循環させる「官民連携の再エネ導入モデル」の検討はされているか？ 3, 長野県の「エネルギー自立地域」を目指す市町村を支援する事業に、本村も小水力発電の候補地として、県と計画づくりに取り組む考えはあるか？ 4, 地域資源の活用と再生可能エネルギーの地産地消の施策を問う。
質 問 事 項	質 問 の 趣 旨
2, 「子育て若者住宅」の建設について	<p>子育て世代の定住を目的に、健康や環境に配慮した、地元産材をふんだんに使用した特色のある「子育て若者住宅」を建設することが有効と考える。</p> <p>各地区の高齢化は著しく、若い世代の減少で隣組の構成や区の運営も危ぶまれる。地区の若返り化を図るため、地区に点在する空き地、空き家の有効活用も含め、子育て世帯向けの住宅の整備を求める。</p>
	質 問 要 旨 と 質 問
	<ol style="list-style-type: none"> 1, 子育て家族が使い易く、自然環境に合わせた、戸建ての村営住宅の建設が望まれるが、村営住宅の建設計画はあるか？ 2, 空き家借り上げ活用事業の導入で、空き家を「若者住宅」に改修して、移住者向けの賃貸物件の提供を検討してはどうか？ 3, 住宅団地の造成計画として、各地区に分散して小規模な「若者住宅団地」の建設をしてはどうか？ 4, 地区の活性化と「子育て若者世帯」増加のための住宅施策を問う。

※ 質問の趣旨・要旨は、わかりやすく記載するようご配慮ください。